【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和6年3月5日(2024.3.5)

【国際公開番号】WO2021/172582
【出願番号】特願2022-503384(P2022-503384)
【国際特許分類】
G01N 33/50(2006.01)
G01N 33/15(2006.01)
A61P 35/00(2006.01)
A61P 1/18(2006.01)
A61P 43/00(2006.01)
A61K 45/06(2006.01)
A61K 31/519(2006.01)
C07D471/04(2006.01)
C07D487/04(2006.01)
A61K 31/55(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ 33/50 Ｚ
Ｇ０１Ｎ 33/15 Ｚ
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｐ 1/18
Ａ６１Ｐ 43/00 １２１
Ａ６１Ｋ 45/06
Ａ６１Ｋ 31/519
Ｃ０７Ｄ471/04 １１７Ｎ
Ｃ０７Ｄ487/04 １４３
Ｃ０７Ｄ487/04 １５０
Ａ６１Ｋ 31/55

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月26日(2024.2.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
膵がんの治療のための、MEK阻害剤、FRK阻害剤、WEE阻害剤、AURK阻害剤及びROCK阻害剤よりなる群から選択される少なくとも２種のキナーゼ阻害剤の組み合わせ医薬。
【請求項２】
膵がんの治療のための、MEK阻害剤と、FRK阻害剤、WEE阻害剤、AURK阻害剤及びROCK阻害剤よりなる群から選択される少なくとも1種のキナーゼ阻害剤との組み合わせ医薬。
【請求項３】
MEK阻害剤がトラメチニブである、請求項１又は２に記載の組み合わせ医薬。
【請求項４】
FRK阻害剤がAD80であり、WEE阻害剤がアダボセルチブであり、AURK阻害剤がア

リセルチブ又はBI-831266である、請求項１～３のいずれか一項の組み合わせ医薬。
【請求項５】
膵がんの治療のための組み合わせ医薬においてMEK阻害剤と組み合わせて使用するための、FRK阻害剤、WEE阻害剤、AURK阻害剤及びROCK阻害剤よりなる群から選択されるキナーゼ阻害剤。
【請求項６】
MEK阻害剤がトラメチニブである、請求項５に記載のキナーゼ阻害剤。
【請求項７】
FRK阻害剤がAD80であり、WEE阻害剤がアダボセルチブであり、AURK阻害剤がアリセルチブ又はBI-831266である、請求項５又は６に記載のキナーゼ阻害剤。
【請求項８】
膵がんの治療のための組み合わせ医薬においてFRK阻害剤、WEE阻害剤、AURK阻害剤及びROCK阻害剤よりなる群から選択される少なくとも1種のキナーゼ阻害剤と組み合わせて使用するための、MEK阻害剤。
【請求項９】
トラメチニブである、請求項８に記載のMEK阻害剤。
【請求項１０】
FRK阻害剤がAD80であり、WEE阻害剤がアダボセルチブであり、AURK阻害剤がアリセルチブ又はBI-831266である、請求項８又は９に記載のMEK阻害剤。